文化情報誌

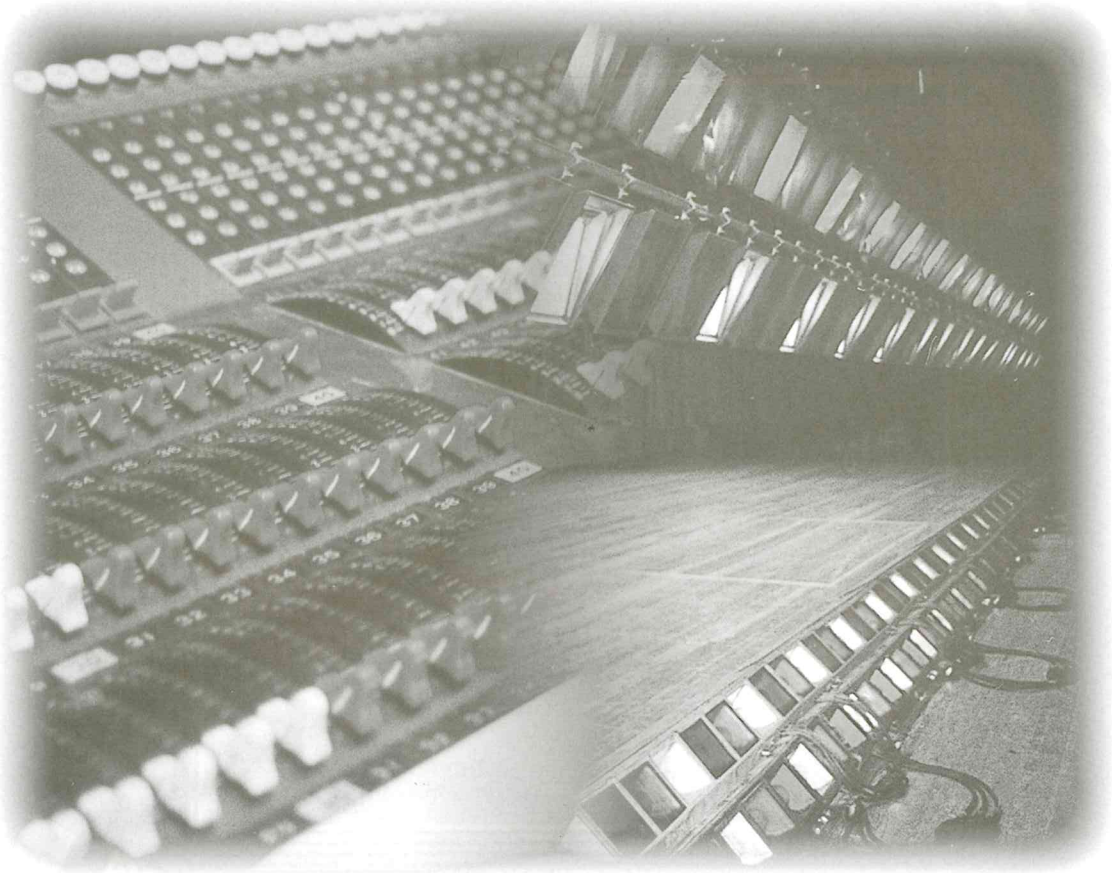
季刊

Vol.12

ふつか～と

2003 冬

福井芸術・文化フォーラムは福井市文化会館を拠点に事業を企画・運営するNPO法人です。



[公演案内速報]

綾戸智絵の魅力に迫る。

綾戸智絵LIVE2003

[案内]

フォーラムワークショップ第2弾

DANCE WORKSHOP

[報告]

いこさ寄席・出前寄席

[共催事業案内]

ふくいニューイヤーコンサート2003

第14回福井人形劇フェスティバル

[連載]

第3回 舞台・演劇用語シリーズ

団体会員のイベント紹介

*Report*見て歩き4 "大阪法善寺横丁にて"

(第4回) ひろしのおじゃま虫

Relay Talk

公演案内 速報!!

ジャズというジャンルを超えて 幅広く人の心を惹きつけるシンガー 綾戸智絵の

CHIE AYADO

トークで笑わせ1歌で涙をさそう

soul of JAZZ

今もっともチケットが手に入りにくいアーティスト、といわれている綾戸智絵。
彼女の魅力はそのパワーにある。綾戸は小さい、可愛い。
口を開けばそこら辺にいそうな「大阪のおばちゃん」（HP上でも自称「おばはん」）である。
それが一転、歌い始めると、その躰が何倍にも膨れ上がり会場をおし包むようになる。
そして観客は陶酔する。
ジャズもゴスペルもポップスも、綾戸の口からこぼれれば、それはその歌本来の持つ力を軽々と飛び越し、
それ以上の意味をもって流れてくる。それほどの強烈なパワーが綾戸にはある。
幅広い選曲と饒舌で笑いあふれる関西弁トークを織り交ぜた自由奔放なステージ、
最高のエンタテイメントに乞うご期待！

魅力に迫る。

「底抜けに明るいジャズ」そして「強烈な感動」を!

PROFILE

大阪生まれ。両親の影響でジャズとハリウッド映画に囲まれて育った彼女は、3歳でクラシックピアノを始める。17歳で単身渡米。ロスアンジェルスと大阪を行き来する生活を送る。その後、ニューヨークに移り、ゴスペル・クワイヤーのメンバーに加わる。幼い頃から耳にしていたジャズとこのゴスペルとの出会いが、現在の彼女の音楽的なバックボーンになっていることはいうまでもない。

91年帰国。自主制作のCDを発売(現在は綾戸倶楽部※でのみ独占販売されている)。その後、神戸、名古屋、金沢などを中心に演奏活動を続ける。

98年デビューアルバム"FOR ALL WE KNOW"を発表、プロとして本格的な活動を始める。彼女のライブに感動した人々の口コミが伝わり、全国のジャズクラブでのライブはすべてSOLD OUTとなる大盛況。2,000人規模の会場になってもなおその人気はとどまるところをしらず、チケット発売と同時に完売する会場が続出するほど。饒舌で笑いが溢れるトークと、幅広い選曲を織り交ぜた自由奔放なステージは、ジャズファンだけではなく、普段コンサートに通うことの少ない人にも、年齢を問わず、強烈な感動を与え続けている。

そして、綾戸智絵の一番の功績は、ジャズ=薄暗い閉鎖的なジャズクラブの音楽というイメージを、底抜けに明るく楽しい音楽に塗り替えたことにある。彼女のエネルギッシュな活動が、現在のジャズブームのきっかけをつくったともいわれている。

綾戸智絵を語る

● はじめてライブを聴いてぶっとびました。すごいタレント、存在感と表現力は圧倒的、それが妙な威圧感ではなく可愛く出てくる。といって、可愛いだけではなく、実は物凄い才能と実力に裏付けされた凄みはいつでも出せる。天才ですね。　山下洋輔

● 日本人の歌うジャズというのは、どうやったって不自然なところが見えるんです。相当いい線いってても どこかで不自然なんですが、それを綾戸さんは自然にしてしまったことに脱帽します。
エンターテイナーという意味合いで言うと、榎本健一と先代広沢虎造を兼ねています。　永六輔

(「綾戸倶楽部※会報」より)

※綾戸倶楽部は唯一のオフィシャルファンクラブ　http://ayado-club.com/

Chie Ayado Discography

「For All We Know」1998.6
「Your Songs」1998.11
「Life」1999.5
「friends」1999.10
「LOVE」2000.4
「Everybody Everywhere」2000.10
「natural」2000.10
「LIVE!」2001.4
「LIVE!・2」2001.10
「MY LIFE」2002.5
「Best」2002.10
(「タイトル」リリース年月)

開催決定!! 売り切れ必至!

綾戸智絵LIVE2003

2003年3月15日(土)
18:00開場　18:30開演

福井市文化会館

全席指定　6,000円

フォーラムメイト先行発売
1月14日(火) 10:00より
一般発売　1月18日(土) 10:00より

※1月18日(土)・19日(日)のみ土日の事務所でのチケット販売・電話予約の受付をいたします。2日間以外は月～金 10:00～18:00です。
※予約のキャンセルはできません。
※座席の決定およびチケットの発送は料金入金確認後になります。

フォーラムメイト入会の詳細は最終ページをご覧ください。

郵便振替によるチケットの購入方法

◆お近くの郵便局から青色の郵便振替用紙に以下の事項を必ず記入して、チケット代金と郵送料を振り込んでください。
(注)チケット代金のほかに払込手数料と郵送料(120円)が必要です。

- 口座番号／00780-1-46870
- 加入者名／福井芸術・文化フォーラム
- 払込人住所氏名／あなたの住所、お名前、電話番号
- 通信欄／公演名、枚数

取扱プレイガイド

ピア、ベル、パリオ、松木屋本店、勝木書店本店、アルプラザ鯖江、アミ、文化会館事務所(福祉会館1F)、福井芸術・文化フォーラム事務所

駐車場のおねがい

公演当日は駐車場が大変混み合います。できるだけ公共の交通機関をご利用ください。また、お車の場合はなるべく乗り合わせ・送迎でお越しくださいますようご協力をお願いいたします。

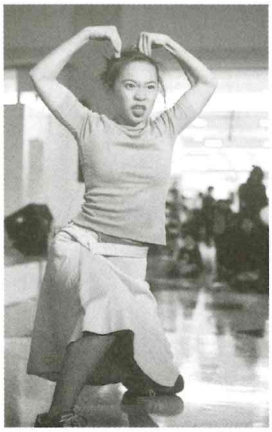
(注)東別院の駐車場は工事中のため使用できません。

座席について ※文化会館には車椅子のまま観覧いただけるエリア(約8席)、難聴の方のための磁気ループを設置した席(192席)がございます。チケットご購入の際お気軽にお申し出ください。
(注)当日は座席を変更できませんのでご注意ください。

フォーラムワークショップ第2弾
DANCE WORKSHOP「カラダを知る・カラダであそぶ」

福井ではまだ馴染みのないコンテンポラリーダンス。――ココロをカラダで伝える　だれにでもできる表現の世界――その世界で活躍中のプロダンサーによるダンスワークショップです。お気軽にご参加ください。

講　師＝北村成美（きたむら しげみ）
日　時＝2003年2月15日(土) vol.1　16:00～18:00
16日(日) vol.2　10:00～12:00
〃　vol.3　13:00～16:00
※全回参加が条件です。
なお、時間は多少変更になる場合があります。
会　場＝福井市文化会館　大会議室
参加費＝一般3,000円　高校生1,000円
定　員＝20名　※応募が多い場合は抽選となります。
対　象＝高校生以上　ダンス経験不問
内　容＝vol.1　カラダをほぐす、組み立てる。
vol.2　カラダをまわす、はずませる。
vol.3　ダンスをつくろう。
応募方法＝往復はがきに以下のことを明記してご応募ください。
①氏名　②住所　③電話番号　④性別　⑤年齢　⑥学校または職業　⑦ダンス経験の有無（経験のある方はそのダンスのジャンルもお書きください）



宛先…〒910-0019
福井市春山2-7-1 文化会館内
福井芸術・文化フォーラム
返信の宛先…あなたの住所、氏名
応募締切＝2003年1月31日(金)
当日消印有効
●抽選結果および詳細は応募者全員にお送りします。
お問合せ＝福井芸術・文化フォーラム
0776-23-6905

講師の紹介

大阪生まれ。6歳よりバレエを始める。91年渡英。Laban Centerにて学ぶ。93～99年ダンスグループ「構造計算志向」を主宰。00年よりソロ活動開始する。

モットーは「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」。その小さな身体から炸裂する「バカおどり」にはいつも笑いと哀愁が漂う。人はどんな環境、境遇にあっても、生を楽しみ、切り開いていく力を潜在的に備えていると考えている。こうした「想像力」を根本に、ストイックでエンターテイメント性豊かな舞台作りを目指している。

真剣に身体を張るところにソロダンスの醍醐味と自身の存在価値を見出しており、関西・フランスを拠点に、年間30ステージ上演プロジェクトや、「ダンスマラソン」(1週間連続公演)、「Dance at Home」(一般家庭の居間での公演シリーズ)などを行う中、ダンス経験のない方へのワークショップも積極的に取り組んでいる。テーマは“人が生きる現場でおこるダンスを体験してもらうこと”

単にダンスを教える、踊りを見せることにとどまらず、参加者の普段の生活・空間の中にある創造性を発見し、共有できるものにしたいとパワフルな活動を展開中。

02年「第1回TORII AWARD」においてフランス賞、オーディエンス賞を受賞。

協力＝NPO法人 Japan Contemporary Dance Network

舞台・演劇用語シリーズ3

「踊り」「舞い」「振り」

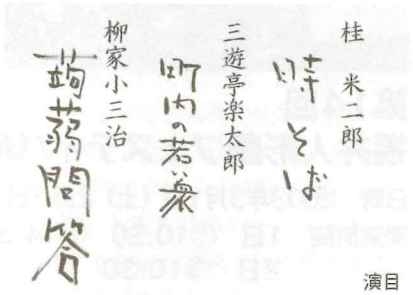
日本舞踊とは歌舞伎舞踊だけを指し、同様に歴史ある民俗舞踊、舞楽や能は含みません。もっとも歌舞伎舞踊のルーツは、民俗舞踊のひとつの風流踊りです。

見出しの3者は歌舞伎舞踊の3要素であり特色です。まず、野外で大衆が集まって足を踏み鳴らし、手振り・身振りで念仏踊りや盆踊りを踊ったのが基盤です。舞台に出て一人ずつ踊る仕抜きと、総踊り・大踊りがあります。次にそこへ、能の舞を取り入れることで構成単位の明示化につなげるとともに、格調ある舞台芸術に高める契機としました。

振り事は歌舞伎舞踊の別称で、前2者に物真似要素の振り(身振り、仕種)を加えて生活風俗の描写などを可能にしました。写実的な物真似振りおよび抽象的な風情振りに分かれます。荒事の豪快な振りは必見ものです。　(H.Y)

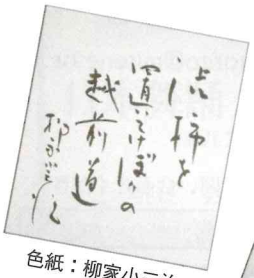
ご来場ありがとうございました。

芸文 いこさ寄席

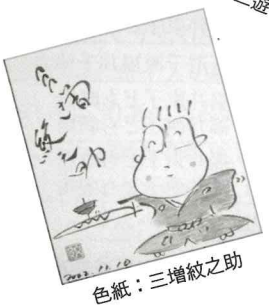


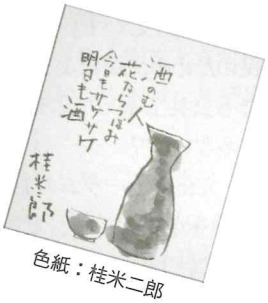
11月10日、心配された雨もやみ、たくさんの方にご来場いただきました。芸風がまったく異なる大看板ふたりの競演が話題となった今回の寄席。三遊亭楽太郎は「笑点」の仲間の話題を織り交ぜたマクラで会場をわかせ、そしてトリをつとめた柳家小三治の江戸前落語は、味のある語り口といい絶妙な間の取り方といい一流を感じさせるものでした。また曲独楽の三増紋之助は、その人柄がにじみ出るような独楽づかいが大好評。失敗もご愛嬌で、はらはらどきどきのひとコマでした。豪華な顔ぶれ、巧みな芸に来場者は大満足の様子でした。

当日のアンケートに寄せられたご要望・ご意見をもとに、さっそく来年の企画にとりかかっています。来年はどんな寄席になるやら。どうぞご期待ください。


色紙：柳家小三治

色紙：三遊亭楽太郎


色紙：三増紋之助


色紙：桂米二郎

サイン入り高座扇子
（アンケート回答者の中から10名にプレゼントされました）

アンケートより

- 久々にちゃんとした落語を聞けてうれしかったです。
- 高座を見るのは初めてですが楽しめました。質の高い催し物はいいですね。
- 福井という地方都市ではなかなか一流の落語を聞く機会がありません。大変楽しい時間を過ごせました。
- テレビのように時間枠にとらわれないから間の大切さがよくわかる。江戸落語の歯切れのよい語りが楽しい。
- 生で拝見するのはテレビより親近感があり楽しい。ベテランの流暢な話し振りに大いに楽しみました。
- こま回しがとてもおもしろかった。よくあんなことができるものだ、感激した。
- 二大師匠の古典競演会を期待してきた。差を痛感した高座であった。それにしても小三治師匠は志ん朝亡き後当代随一だ。間の取り方の難しい噺だけに特に感心した。

こちらも大盛況！ 桂米二郎による出前寄席

10月18日、19日、20日の3日間でのべ500名の来場者があり、目の前で次々と繰り広げられる話芸に笑いっぱなし。「やっぱりプロの、生の落語はいいねえ」と大変好評でした。

びっくり！6会場すべて違う噺を披露してくれました！

棗公民館……長短、小言念仏
松本公民館……禁酒番屋、井戸の茶碗
湊公民館……子褒め、替わり目
円山公民館……片棒、八五郎出世（妾馬）
社南公民館……初天神、試し酒
文殊公民館……反対車、お菊の皿

円山公民館にて

ウラ話 北陸の人は笑わない?!

おとなしいのかはずかしいのか、あまり反応がない…。北陸での公演にはよそとは違う緊張感があるそうです。3日間立て続けの6公演、ネタ選びに苦労していました。

そういう米二郎さんも富山県出身。そういえば北陸出身の噺家ってあまりいませんが、それも土地柄の表れでしょうか。

Relay Talk

スローでいこう！

阿素湖素子

先日テレビで「住民が行なう公共事業」を紹介していた。住民の要望、立案に沿って役所が予算を出し、工事も住民が請け負う。自分達でアイディアを出し合った施設を、自分達で建設する、手作りのスロー公共工事。画面に映った住民の、実に生き生きとした表情を見て「これはすごい！」と思った。これぞ住民のための住民による工事で、あれっ、でも公共工事って本来、そういうもんじゃないの？

福井芸術・文化フォーラムの意義も、市の文化事業を市民の手で、という事でしょう。すごい！と思ってたけど、考えてみりゃ当然の事かも。実際にフォーラムの活動をすると、面白くてワクワクする事も多いけど、うまく行かない、しんどいって事も多かった。それは、少し結果を急ぎすぎてた面もあるのかな。地域文化を育てようかってんだもの、時間がかかって当たり前。「スロー」文化事業なんだと開き直って、じっくりゆっくり、そしてもっと気楽に考えた方が良いのかもね。

共催事業案内

ふくいニューイヤーコンサート2003

日時　2003年1月12日(日)
14:00開演

会場　福井市文化会館

料金　一般1,000円　小・中・高校生無料

出演　高橋雅抄とグループ雅、西沢純子とエレガントストリングアンサンブル、合唱団もんしろちょう、アンフィニ混声合唱、福井室内管弦楽団

◆箏や大正琴のアンサンブル、合唱、管弦楽をお楽しみください。

主催　ふくいニューイヤーコンサート実行委員会

問い合わせ　TEL 0776-26-2424
(フルート・ドゥ・パーン)

第14回 福井人形劇フェスティバル

日時　2003年3月1日（土）2日（日）

開演時間　1日　①10:30　②14:30
2日　③10:30

会場　福井市民福祉会館6F大ホール

料金　1ステージ　前売1,300円
当日1,500円
3ステージ通し券　前売2,200円
当日2,600円

出演(予定)
①人形劇団まる、人形劇団とんと
②おはなしぽけっと、マジックショー、人形劇団むすび座
③人形劇団くまの子、つづける座おしし、人形劇団京芸

◆今回はゲストにむすび座と京芸の女性人形劇俳優のひとり芝居を計画しました。それらに地元福井でがんばっている劇団が花を添えます。人形劇三昧の2日間をお楽しみください。

主催　福井県人形劇協議会

問い合わせ（前田）
TEL 0776-54-7271
または090-1632-5405
FAX 090-1633-0627
メールアドレス　tonto@mitene.or.jp

HOME PAGE

http://www1.fctv.ne.jp/~geibun/

上記ホームページへアクセスすると芸術・文化フォーラムのホットな情報があなたの元に届きます。Web上はもちろん、携帯からもアクセスOK! 会場で書けなかった公演の感想なども書き込めます。ぜひ見てね！

Membership EVENTS　団体会員のイベント紹介　2003年1月～3月

詳しいことは各担当者にお問い合わせください。

日程	イベント名	ジャンル	会場	問い合わせ先
1/17(金)～20(月)	ふるさとの花を生ける 県花の水仙生け花展	華道	ベルあじさいホール	36-2000(石田) 福井県華道協会
1/19(日)	琴城流大正琴「琴零会」お弾き初め会	大正琴の演奏	福井市文化会館	59-1501(奥出) 琴城流大正琴「琴零会」
1/26(日) 2/23(日)	DVD鑑賞会	オペラなどの鑑賞	フェニックスプラザ	36-6266(矢尾) 福井クラシック音楽同好会
2/8(土)・9(日)	子どものためのドラマスクール	演劇ワークショップ	未定	54-4896(藤井) 福井東子ども劇場
2/11(火・祝)	初釜	茶道	ユーアイふくい	36-2000(石田) 茶道千流福井千流会
3/9(日)	演劇集団遊玄社「イソップランドの動物たち」	音楽劇	福井市文化会館	54-4896(藤井) 福井東子ども劇場 22-3516(津原) 福井西子ども劇場
3/10(月)	演劇集団遊玄社「UBU-BOMI!—いのちのひびき」	音楽劇	福井市文化会館	54-4896(藤井) 福井東子ども劇場 22-3516(津原) 福井西子ども劇場
3/20(木)	松元ヒロ ソロライブ	パフォーマンスショー	フェニックスプラザ	28-1221(田中) ステージ・ふくい
3/21(金・祝) 3/22(土)	福井地区高校演劇合同公演 弥生公演	演劇	福井県民会館	23-3489 (啓新高校　内嶋) 福井県高校演劇連盟

Report 見て歩き 4 大阪法善寺横丁にて

9月下旬の大阪旅行の夜は2次会まで付き合っていた福井の仲間たちを撒いて、タクシーで道頓堀の旧中座及び、南側に背中合わせに連なる法善寺横丁に出掛けました。

同9日未明の解体作業中の火災と被災状況を伝えるニュースには心を痛めていましたが、急に無性に訪れたくなったのは、子供の頃に伯母（松竹関係の仕事に従事）に連れられて、ある歌舞伎役者の楽屋で歓迎されて以来、何度か楽しみ、学んだ印象深い文化拠点・街区だからと自覚したものです。

3年前の大阪松竹座のオープンまでは上方歌舞伎の本拠地であり続け、上方伝統芸術と松竹新喜劇などのお笑いを支えた旧中座への思い出は尽きないのですが、法善寺横丁のすすけた石畳に立っていると、そのバックグラウンドもしくはバックボーンである横丁の意義、換言すれば芸術・文化環境としての街区のあり方について考えていました。

道頓堀街区にある劇場の観客の多くは、見終えた舞台の余韻を抱いて、法善寺横丁や周辺でダベリングを楽しみます。織田作之助の小説『夫婦善哉』にも登場の和食処「正弁円吾亭」などうまいもんを食べさせる店が軒を連ねており、店主や店員との舞台談義もめちゃくちゃ楽しいのです。被災は横丁の一部で、お馴染みの織田作の句碑は残っており、水掛不動はその近くです。舞台鑑賞後に寛げる“舞台”が揃っている（復興計画にも期待して！）のです。

福井は繊維の街（その実は、織物・編物製造の川中段階産地）でありながらファッション衣服を着て出歩く街並みが整備されていない。福井の芸術・文化版はどうでしょうか?! この面での論議を深め、果敢なアクション・プランに結実していきたいものです。

ちなみに、福井芸術・文化フォーラムの定款では、活動の種類として「文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動」などとともに、「まちづくりの推進を図る活動」を唱っております。（山下博 記）

若い芽の育成プログラム

福井芸術・文化フォーラムでは、音楽を学ぶ若い世代を育成し、発表の場を提供して弦楽の合奏の楽しさを知ってもらおうという趣旨で『若い芽のコンサート』を企画、平成12年より2年間実施しました。今年はコンサートという形をとらず技術向上に力を入れようと、弦楽を学ぶ高校生を対象に専門家による講習会(4回)を行ないました。

ヴァイオリン初心者を担当した木戸先生は「プロでも基礎ができている人は多くない。楽器の扱い方、姿勢という弦楽を学ぶ上での基礎をしっかりと身につけることが一番大切」とひとりひとり丁寧に指導。年間たった4回でしたが、姿勢が良くなると音も良くなることを実感できた講習会でした。

●講師

木戸 博也　ヴァイオリン初心者・ビオラ担当
（モーツァルト・アカデミー学院長）

棗 佐智栄　ヴァイオリン経験者担当
（ヴァイオリニスト、弦楽指導者）

川内 昌典　チェロ担当
（チェリスト、名古屋新室内楽奏団・セントラル愛知交響楽団に所属）

松中 久儀　コントラバス担当
（金沢大学教育学部音楽科教授）

（第4回）
ひろしのおじゃま虫

日本舞踊 藤間流「恵会」

（福井芸術・文化フォーラム正会員）

この会は、会主の藤間勢恵先生により昭和45年に設立されました。先般9月23日に福井市文化会館で盛大に開催された「藤間流 恵会舞踊公演」は、先生の師籍35周年を記念した行事です。日舞鑑賞か趣味でお稽古場にも何度かお邪魔したことがある私も招待状をいただき、当日訪れた千人の観衆の方々とともに、同会員30名による長唄や大和楽など21の演目の舞台を堪能しました。

行儀を身に付けたい、美しい着物で舞台に立ちたい等々、お弟子さんが入会する理由は三者三様ですが、重要なのはそうした動機の上に良ききっかけ（縁）が加わることだそうです。

入門してちょうど1年で、知人と大和楽の「松」（天女と伯竜の連れ舞い）の大舞台を見事に務め上げた萩原雅広さんは「まずは見学にいらっしゃいませんか。勢恵先生のお人柄、お弟子さん同士のアットホームな関係など、稽古場の雰囲気にじかに触れてみてください。必ずや良ききっかけとなること請け合いです」と話してくれました。

恵会稽古場（藤間勢恵宅）
福井市中央3丁目 TEL22-5082

大和楽「松」を演じるふたり

※「てりやきのおじゃましま～す」は担当者の都合により、担当者・コーナー名を変更しました。今後ともどうぞよろしくお願いします。

◆次回掲載グループ募集！　2003年4月から6月にイベント予定のあるところ！事務局までご連絡ください。

声 Voice from Readers

このコーナーは、読者のみなさんからのご意見や感想などでつくるコーナーです。楽しいお便りを待っています。

●イベント後の俳優や奏者、観客の感想がもっと知りたい。

●会員でないものにとってポスターをたくさん貼っていただくとすごく便利です。

●ふっか〜とで落語のいろはを読んでますます落語を聞きたいと思いました。情報を得れば楽しみが増しますね。

●初めて見たのでふっか〜との意味を教えてください。また、ふっか〜とはどこで手に入れることができますか。
——会員のアイディアで“ふくい”“カルチャー”“アート”をかけたネーミングです。このふっか〜とは、福井市内の主要施設（県庁、市役所、図書館、美術館、公民館など）のほか県内の文化施設に置いています。このほかにも店舗や会社などでの回覧など、置かせていただけるところがありましたら是非ご紹介ください。

読者プレゼント

はがきに ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④年齢 ⑤今号で一番おもしろかったコーナー、その理由 ⑥ご意見・ご要望をお書きの上、フォーラムまでお送りください。抽選により下記をプレゼントします。

「綾戸智絵LIVE2003」ペアチケット……1名様
締切／2003年2月20日（木）当日消印有効

2002秋号の当選者　おめでとうございます
奥村さん（鯖江市）、森下さん（福井市）

事務局からのお知らせ　編集ボランティア大募集！

2003年度の自主事業がほぼ決定しました。これまで以上にオモシロイ作品がずらり、話題のものばかりです。それにしても作品選びは大変です。フォーラムでは作品の内容とその質にこだわった作品選びをしています。とはいえ、いくら内容や質が良くても開催できるわけではありません。会場や日程の問題、集客の問題があります。そして何より大きな問題は財政です。委員たちが悩んだ末に決定した豪華ラインナップを次号で紹介しますのでどうぞお楽しみに。

ART STAFF

観るだけじゃつまらないという方

舞台裏に関われば観る楽しさが倍増すること間違いなし！
年会費　1口　5,000円
※アートスタッフとは正会員で、総会での議決権があります
※フォーラムメイトと同じ特典がつきます
※次の三つの関わり方があります
- ●委員会のメンバーとして会を運営
- ●主催事業ごとに組まれるプロジェクトチームで公演をサポート
- ●時間の合うときにちいさなお手伝いをするボランティアスタッフ登録

活動には参加できないけど運営を支援したいという方

年会費	団体会員	1口	3,000円
	個人賛助会員	1口	5,000円
	法人賛助会員	1口	10,000円

福井芸術・文化フォーラム友の会

“フォーラムメイト”入会のご案内

とにかく観るのが大好きという方にお得なシステム。
チケットをかしこくGETしよう！ 入会手続きはとても簡単。
会費　年間1,500円（入会から1年間有効）
①郵便振替　お近くの郵便局に備え付けの「払込取扱票」にお名前、ご住所、電話番号をご記入の上、会費を納入してください。別途、手数料が必要です。
口座番号　00780-1-46870
加入者名　福井芸術・文化フォーラム
②直接事務所までお持ちいただいても構いません。
③当事務所でチケットをご購入の際や公演当日もその場でご入会いただけます。

特典
●優先予約　フォーラム主催事業のチケットを一般発売に先立ち、優先的に予約
●割引価格　お1人2枚まで1割引（公演当日は適用されません）
●公演案内や情報誌「ふっか〜と」を定期的に送付

ボランティアスタッフ登録受付中！

公演当日のスタッフを募集しています。
詳細はフォーラムまでお気軽にお問い合わせください。
＊記録写真・ビデオ撮影 ＊舞台装置の搬入・搬出
＊出演者や劇団スタッフのための楽屋の準備・後片付け
＊会場の受付 ＊パンフレットなどの販売 ＊座席案内、会場整理

編集後記

●初めての寄席も盛況の中に終わり年の瀬を迎えました。この一年をふり返るとたくさんの出会いがありましたが、それぞれの出会いを大切にしたい思いです。ふっか〜と冬号をお届けします。みなさまのご感想、ご意見をお聞かせください。
大道具　小道具積みて　時雨けり
いこさ寄席　初冬を告げる　太鼓かな　(K.Y)

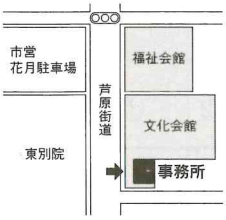
●11月の千葉、東京旅行では過密スケジュールの合間に在京の友人と東銀座の歌舞伎座のとなり（直営）の「日本料理木挽町」で会食。隣卓の人との歌舞伎談義はいつもの楽しみ。　(H.Y)

●先日母校の創立記念行事の一環として、母校出身者によるコンサートが開かれました。同じ母校より巣立った方々の素晴らしい姿に感動すると共に、最近多く開催される福井出身の方々の演奏活動なども応援していきたいと思いました。　(M.W)

●私たちの編集もこころに響く彼女（綾戸智絵）の歌声のようになりたい。　(K.M)

表紙写真：調光卓と舞台背景の色をつくるホリゾントライト

次号 2003春(Vol.13)の発行日は 3月20日



特定非営利活動法人（NPO法人）
福井芸術・文化フォーラム
事務所：〒910-0019 福井市春山2-7-1 福井市文化会館内
月曜〜金曜（祝日を除く）10:00〜18:00
Tel.0776-23-6905 Fax.0776-23-7905
E-mail: geibun@mx1.fctv.ne.jp URL: http://www1.fctv.ne.jp/~geibun/